

授業科目	医療福祉教育・関係法規				
担当者	山本永人・藤井達也・吉見剛二				(オムニバス)
実務経験者の概要					
学科名	言語聴覚専攻科	学 年	2年	総単位数	1単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 内 容

- ・わが国の社会保障制度、および社会福祉の理念、歴史、サービスのあり方等を概説する。関連する法律や制度についての解説を行う。(山本)
- ・聴覚障害者の願いやニーズに寄り添った支援を！ ～専門施設での実践を通して～ (吉見)
- ・言語聴覚士に関する法規、言語聴覚士法の成り立ちに関する講義を行う。(藤井)

■ 到達目標

- ・言語聴覚士として持つべき基本的な社会福祉の知識や価値観を修得する。国家試験対策としても重要なキーワードの理解をする。言語聴覚士の専門性と関連させながら、わが国の社会保障制度や社会福祉サービスの歴史、意義、構成について口述できる力を獲得する。(山本)
- ・願いに寄り添う支援とは何か？ そのために支援者として対象者の理解と支援時の配慮やあるべき姿勢を学ぶ。機能訓練中心ではなく、「生きがいと豊かな暮らし、人生を支える」ことの重要性を学ぶ。(吉見)

■ 授業計画

- 第1回 公的扶助とその関係法規 (山本)
- 第2回 児童福祉とその関係法規 (山本)
- 第3回 社会福祉法と特別支援教育 (山本)
- 第4回 権利擁護に関する関係法規 (山本)
- 第5回 大阪での聴覚障害者の専門施設づくりの歴史(親・関係者の願い、施設建設運動等)と理念を重視した実践の報告、多様な支援・実践を通じて、対象者が成長・発達していく姿・事例を紹介。手話を使いながらの講義① (吉見)
- 第6回 大阪での聴覚障害者の専門施設づくりの歴史(親・関係者の願い、施設建設運動等)と理念を重視した実践の報告、多様な支援・実践を通じて、対象者が成長・発達していく姿・事例を紹介。手話を使いながらの講義② (吉見)
- 第7回 言語聴覚士法の歴史 (藤井)
- 第8回 職能組織について (藤井)

■ 評価方法

筆記試験100%

■ 授業時間外の学習(予習・復習等)について

予習については、各回に該当する分野の教科書を熟読しておくこと。
 復習については、各回で配られるプリントの空欄に赤で記入するキーワードや法律をかならず、教科書や小六法などを引用し確認すること。

■ 教科書

書名：系統看護学講座 専門基礎分野「社会保障・社会福祉」健康支援と社会保障制度③
 著者名：福田 素生・池本 美和子 他
 出版社：医学書院

■ 参考図書

書名：はじめての社会保障
著者名：椋野美智子・田中耕太郎
出版社：有斐閣アルマ

■ 留意事項

■ 講義受講にあたって

国家試験対策を重視します。配布されたプリントはそのなかで覚えるべき制度や法律、人名と言ったキーワードを示しています。また、単に受験対策的な勉強のみならず、社会福祉や社会保障の意義や重要性をしっかりと考察してください。